



10月29日、全国消防操法大会で市川市消防団第6分団のみなさんがポンプ車操法の部で準優勝、また、分団員の三谷昌秀さんが優秀選手として選ばれました。そこで準優勝直後の第6分団のみなさんにお話を伺いました。  
図 333-2179 警防課

### 消防団とは

市内の消防団は23カ分団で構成され、会社員や自営業、大学生、主婦などさまざまな職業の方が329人(女性20人含む)在籍しており、災害から地域を守るため活動しています。消防団員は非常勤特別職の地方公務員に当たり、市内に在住、在勤している18歳以上の健康な方なら誰でも入団できます。

### 操法大会とは

消防団員の技術の向上を図るため、消防用ホースを延ばし火点的を倒す早さとの確性を競う大会です。小型ポンプ操法とポンプ車操法の部に分かれており、第6分団はポンプ車操法の部において東葛飾大会及び県大会で優勝、全国大会で準優勝という結果を収めました。

### 準優勝直後のみなさんにお話を伺いました

**分団長 三谷昌明さん**  
準優勝ということでこれ以上の喜びはありません。支えていただいた市内各分団のみなさん、そして家族、訓練期間中は本当にありがとうございました。この準優勝で少し恩返しができたと感じます。今後はこの技術を市民のみなさんの安心安全な街づくりに活かしてまいります。



**指揮者 藤井文さん**  
率直なところ悔しいです。でも、準優勝できたことは周りの支えがあったからこそだと思います。そこに関しては感謝してこの結果を受け止めたいです。この第6分団の仲間たちは後にも先にもない最高のメンバーです。



**1番員 大木海翔さん**  
消防団に入って1年ちょっとですが、第6分団のみなさんが仲良くしてくださり、また、消防局のみなさんに支えられたからこそ、この2位という結果を残せたのだと思います。それを考えると感謝しかないです。



**2番員 三谷昌秀さん**  
準優勝という結果は悔しいですが、最高のパフォーマンスができたので納得しています。2番員として優秀選手に選ばれたのも第6分団、消防局のみなさんのおかげだと思います。私一人の力ではとれない素晴らしい賞をいただきました。ありがとうございます。



**3番員 松丸正典さん**  
満足はしていますが、あと少しで優勝できそうだったので悔しさもあります。そのため、次の大会も全国を目指して頑張ります。サポートしてくれた第6分団の仲間、そして指導してくださった消防局のみなさんには感謝しつづけます。



**4番員 三谷昌則さん**  
全国2位という結果がでで大変うれしいです。一生の思い出になります。家族、サポートしてくれた第6分団のみなさん、操法の指導をしてくださった消防局の指導員のみなさんに心から「ありがとう」と言いたいです。



**補助員 早瀬巧さん**  
得点が1位と僅差で少し悔しい思いもありますが、2位になれてよかったです。消防団のみなさん、サポートしてくださった方はもちろんですが、特に消防団メンバーには感謝を伝えたいです。



### 大会結果 (審査総合得点)

ポンプ車操法の部			
優勝	鹿児島県	中種子町消防団	192.0点
準優勝	千葉県	市川市消防団	189.5点
準優勝	石川県	穴水町消防団	189.0点
準優勝	岩手県	北上市消防団	187.0点



▲千葉県知事へ表敬訪問をしました

### 女性消防団員も増えています

消防団が気になった方はお気軽に警防課(☎333-2179)へご相談ください。  
市公式YouTubeチャンネルでも消防団を紹介しています。



▲動画はこちらから